

環境・下水道

動物と人が共生できる
優しい町にするために

幸田昌之議員(公明) ①飼いの主のいない猫をふやさないため、猫の去勢や避妊手術の助成を実施すべきでは。

②ドッグラン設置の検討は。市長 ①実施の予定はないが、これ以上不幸な猫をふやさないための啓発に力を入れたい。

②犬の鳴き声やにおいといった課題をクリアできるだけの広さや近隣地域の方等の理解が必要なことから、市立公園への設置は困難である。

放射能から市民を守る
対策に万全の体制を

細谷 正議員(共産) ①放射能を正しく理解してもらうための周知方法は。

②職員を増員できないか。また、個人や団体による測定データを集中させられないか。

市長 ①測定結果の公表のほか、放射線に関して正しく理解してもらうための講座を開催した。

②放射線を含め環境対策は重要。放射線をテーマにして開催された環境学習講座



都産業労働局のホームページも案内している。

3市共同資源化施設と
焼却施設更新計画について

橋本久雄議員(虹ひ) ①3市共同資源物処理施設の東大和市の当該地での整備は見直しを。

②資源物処理施設の整備と焼却施設の更新を切り離した計画の見直しが必要では。

市長 ①資源物処理施設の整備は3市共同資源化事業の中の一つの事業であるため、当該地の施設整備単独ではなく、3市共同資源化事業全体として考えていくことが必要である。

②焼却施設の更新は3市共同資源化事業の対象ではないが、焼却施設の規模に大きな影響を与えるので、まずは3市共同資源化事業の方向性を固めることが第一と考える。

教育・文化

中学校における
武道の必修化について

川里春治議員(政和) ①平成24年度から武道が必修になるがどのように取り組んでいくのか。

②安全性に不安があるとの意見もあるが、指導教員への研修をどう行っていくのか。

教育長 ①第1学年と第2学年の男女とも必修になり、柔道、剣道、相撲の中から各学校が選択することになるが、授業時数には取り決めがない。

②夏季休業期間中に武道の研修を実施予定で、小平市体育協会や警察署等と連携して研修内容を決めていく。そのほか、都

市立中学校での保護者の費用負担
による購入品の現状について

虹川 浩議員(公明) ①通学必要品の購入方法は。

②各学校別の購入品目の違いや負担費用を把握しているか。

教育長 ①制服等の衣服類及び学用品類は保護者が販売店で直接購入し、副教材や柔道着等については、学校が保護者から費用を収集して購入している。

②把握はしているのですが、衣服類等の購入品目や負担費用について各学校に情報提供していく。

再び、小学校給食調理業務は
民間委託せず直営を守れ

木村まゆみ議員(共産) 直営と民間委託では費用にほとんど差がないにもかかわらず、効率化と称して民間委託をするメリットはあるのか。

教育長 民間事業者の専門性を生かしながら調理員の配置を弾力的に行える利点がある。費用面でも民間委託の委託料は食数を基本に算定されるため、児童数が減少している状況を考えて、食数の減に連動した減少が見込まれる。

新学校危機管理と学校避難所
運営のマニュアル作成について

小林洋子議員(フオ) ①土曜サービスマニュアル以外にも親子で参加できるイベントを扱っているが基準はあるか。

②今後の方針は。教育長 ①市内のさまざまな団体が行う事業のうち、親子で参加でき、家族が一緒に行動するきっかけづくりとなるものを対象としている。

②家庭教育を支援する事業の一つとして今後も継続し、市報等での周知に努める。

医療・健康

②教育活動再開に必要な場所の確保とともに避難所として開放できる部分を指定し、必要に応じ学校の機能回復のための修理等を行う。

市長 ②平成21年度に避難所運営マニュアルを作成し、実効性について検証している。

教育環境の改善に
どう取り組んできたのか

立花隆一議員(公明) ①都市計画道路建設に伴う小平第十二

インフルエンザ等対策として学
校、保育園の蛇口自動水洗化を

永田政弘議員(政和) インフルエンザの流行防止と衛生上の観点から、蛇口を自動水洗化する考えはないか。

市長 一定の効果が見込まれる一方、蛇口以外にも多くの感染原因が考えられる。保育園については建てかえの検討も必要のため、今後の研究課題とする。

教育長 多くの感染原因が考えられることや蛇口の数が多くことから、費用対効果を考慮し、学校については考えていない。

妊婦健康診査受診時の超音波
検査への補助の年齢制限撤廃を

石毛航太郎議員(フオ) ①超音波検査に年齢制限を設けている理由は何か。

②検査の補助に年齢制限を設けなかった場合の費用は。教育長 ①児童・生徒を保護者等へ引き渡す基準を含む震災対応や火災発生時、不審者侵入時

小学校の敷地削減について、地権者との交渉の進捗状況は。

②上宿小学校の教室不足に対応した増築の設計、工事計画はどうなっているのか。

教育長 ①給食車両等の駐車スペースとして予定していた用地の取得は困難な状況である。

②都の調査によると平成24年度の上宿小学校の学級数は前年度と同じ13学級の予定である。今後の対応については児童数の動向に注視しながら検討する。

山岸真知子議員(公明) ①高額な不妊治療で保険適用外の費用の一部を都が助成しているが、市として一般不妊治療に対する助成制度を検討できないか。

②女性特有の病気や検診の情報や女性向け広報紙によって周知できないか。

市長 ①都の特定不妊治療費助成事業の周知に努めたい。

②現状の周知方法を踏まえつつ新たな方法を研究していく。

市は喫煙による健康被害の
問題に真剣に取り組むべき

浅倉成樹議員(公明) 市内の駅前広場の喫煙コーナーは、市民の健康を守るため全廃すべきと考えるがどうか。

市長 歩きたばこやたばこのポイ捨て等を防ぐ喫煙コーナーは市の観点からも喫煙コーナーは必要と考えており、現在のところ廃止は考えていない。



喫煙マナーアップキャンペーン

点健康教育及びがん検診実施のための指針に沿い、死亡率減少効果の有効性が確立した検診を実施している。前立腺がん検診は国の指針に位置づけられていないため実施していない。

②現在、実施の予定はない。

掲載分以外の
質問項目

【道路・交通】
○小平駅東栄通りの交通安全対策について

【都市整備】
○小平駅北口にあるエレベーターを自転車乗り込み可能にして【教育・文化】

○原子力発電所の事故による学校教育及び給食食材等への影響

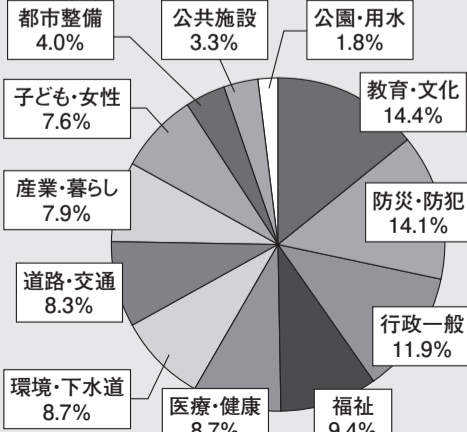
○15歳の子どもの像と小中連携の関係及び教育ビジョンについて

○萩山公園プールへの提案について

一般質問のまとめ

平成23年6月定例会～平成24年3月定例会

◆項目別割合



※構成比は四捨五入して表示

◆質問者数・件数

定例会名	質問者数	質問件数
23年6月	25	69
23年9月	24	70
23年12月	25	66
24年3月	26	72
合計	100	277
平均	25.0人	69.3件

※平均は小数点第2位四捨五入

◆項目別件数

項目	件数
教育・文化	40
防災・防犯	39
行政一般	33
福祉	26
医療・健康	24
環境・下水道	24
道路・交通	23
産業・暮らし	22
子ども・女性	21
都市整備	11
公共施設	9
公園・用水	5
合計	277件

◆一般質問